

殺菌ランプに飛散防止フィルムをプラス!!

AZ 飛散防止殺菌ランプ



GL4・P-A <4ワット形>

GL6・P-A <6ワット形>

GL8・P-A <8ワット形>

GL10・P-A <10ワット形>

GL15・P-A <15ワット形>

GL20・P-A <20ワット形>

GL30・P-A <30ワット形>

■ 高品質のフッ素フィルムで
殺菌ランプの
ガラス飛散を防止。
ガラス飛散を防止。



■ 殺菌効果を落とさない
高い紫外線透過率を維持します。

■ AZフィルターは殺菌ランプの
交換時期まで強い耐久性を示します。

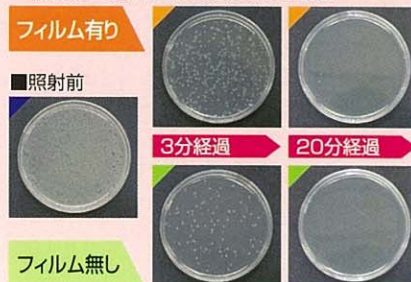


※写真の上の商品は、
装着が分かるようにフィルムを
引き出していますが、実際の商品は、
下のように口金部分でカット
されています。

● 殺菌ランプを照射した場合の
大腸菌の育成試験の結果



● 殺菌ランプを照射した場合の
枯草菌(胞芽)の育成試験の結果



大阪府立産業技術総合研究所 依頼試験報告書による
受付番号 平成21年度 02-03807

実用新案登録

紫外線による殺菌効果は、ほとんどの菌種に対して有効です。取扱いが簡単で危険性が少ないため、工場・病院など多くの場所や場面で使用されています。

衛生管理の利便性に優れた殺菌ランプは、紫外線による自己崩壊作用により使用期間が短く限定されています。そのため、頻繁な交換が必要になり、交換作業時には、不注意による破損事故の危険性が隠れているため、何らかの対策が待たれていました。

「AZ飛散防止殺菌ランプ」は、高品質のフッ素フィルムでカバーされています。

高い紫外線透過率があり、殺菌ランプの交換時でも十分な飛散防止機能を保っているフィルム付き紫外線殺菌ランプです。

AZ飛散防止殺菌ランプの特長

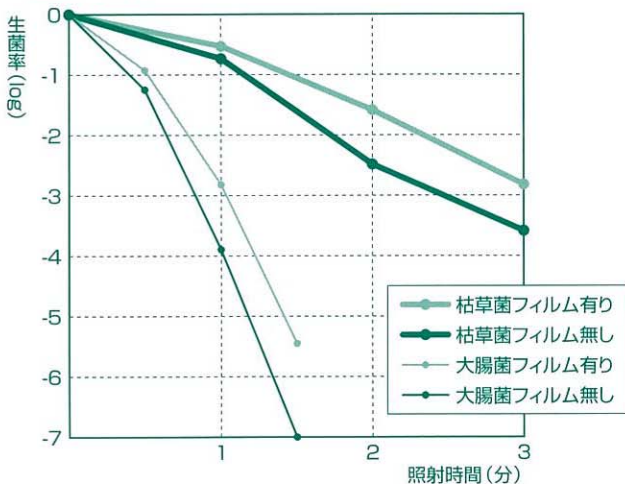
「AZ飛散防止殺菌ランプ」は、高純度のフッ素フィルムでカバーされています。

高い紫外線透過率があり、紫外線のダメージを受けた後の使用期間終了時にも十分な飛散防止機能を保っている飛散防止膜付き紫外線殺菌ランプです。

細菌に対する効果

下のグラフは、大腸菌と枯草菌（芽胞）に殺菌線を照射し、殺菌ランプとカバー付の殺菌ランプの殺菌効果を表したものです。

●殺菌ランプ照射時間と大腸菌および枯草菌（芽胞）の生菌率の関係



大阪府立産業技術総合研究所 依頼試験報告書による
受付番号 平成21年度 02-03807

※グラフの値は、測定値であり、保証値ではありません。
※詳細なデータはホームページでご確認ください。

AZ飛散防止殺菌ランプ仕様

大きさの区分	品名	寸法(mm)		定格ランプ電力	定格寿命
		管径	管長		
4形	GL4・P-A	15.5	134.5	4w	4,000h
6形	GL6・P-A	15.5	210.5	6w	4,000h
8形	GL8・P-A	15.5	287	8w	4,000h
10形	GL10・P-A	25.5	330	10w	6,000h
15形	GL15・P-A	25.5	436	15w	6,000h
20形	GL20・P-A	32.5	580	20w	8,000h
30形	GL30・P-A	25.5	893	30w	8,000h

HACCPについて

原料の入荷から製造・出荷までのすべての工程において、あらかじめ危害を予想し、それを未然に防ぐための手法です。安全と異物混入対策の観点から、ガラス製品や照明器具の飛散防止化を推進しています。

AIB国際検査統合基準

AIB (American Institute of Baking アメリカ製パン研究所)
国際検査統合基準 (2009年1月1日発効)

「2.7 ガラス、脆いプラスチック、セラミックの管理」

「2.7.1.2 プロダクトゾーン、製造区域、原材料、および包装資材などの上部に設置している電球、据え付け品、窓、鏡、天窗、他のガラス製品を安全な種類のものにするか、あるいは破損から保護する対策を講じていること。」



飛散防止殺菌ランプ使用上のご注意

- 点灯中のランプは絶対に直接肉眼で見ないでください。(目の痛みや視力障害の原因となることがあります。)
- 専用器具をお使いください。
- 退色をさけたいときには、使用しないでください。紫外線により被照射物が退色・劣化する原因となることがあります。
- 殺菌ランプの寿命は約半年です。光っていても殺菌線量は低下していますので、できるだけ早めの交換をおすすめします。
- フッ素フィルムを素手で触ると紫外線透過率が著しく低下しますのでご注意ください。